

第2次小平市観光まちづくり振興プラン（素案）に対する
市民意見公募（パブリックコメント）の結果について

1 実施の概要

実施期間	令和6年1月4日（木） ～ 令和6年2月2日（金）	
意見提出者数	4人	
提出方法	持参	0人
	郵送	0人
	市ホームページ	4人
	電子メール	0人
	FAX	0人

2 ご意見に対する対応状況

反映状況	件数
反映済み	1件
反映する	0件
反映しない	2件
参考意見	8件
合計	11件

※1. 以上のほか、本素案に関するご意見以外に2件のご意見をいただきました。

※2. 市民意見公募（パブリックコメント）の結果の公表にあたっては、とりまとめの都合上、
いただいたご意見を一部要約する等の整理をしています。

3 市民意見公募（パブリックコメント）に対する考え方

番号	ご意見の概要	ご意見に対する考え方	対応
1	魅力ある小平市観光で、国内外の人々が、東京にも自然が豊かな「小平市」があるということを知ってもらい、いらしていただくのは、すごく良い取り組みだと思います。	情報発信の強化を施策として設定し、アクションプランを展開し魅力の発信に努めます。	参考意見
2	計画の中に「平櫛田中彫刻美術館」が、何故入っていないのですか？日本を代表する彫刻家の美術館であることから、見直しを行い「平櫛田中彫刻美術館」の観光名所への追加を要望します。	平櫛田中彫刻美術館は小平市の地域資源として、小平市の地域資源、文化施設等に記載しております。地域資源の活用は重要な取組のひとつのため、基本施策として「観光資源の活用や広域連携の推進、回遊性の向上」を展開してまいります。	反映済み
3	小平市住民、小平市商店街の事業者が活気ある町づくりに参加いただけるアプリを製作し、美しい街、小平モデルを全国に広めていきたいと思えます。例えば、トイレ掃除のマッチングアプリを製作し、美しい街、小平モデルとして「キレイな街こいだいら」を全国に広めてはいかがでしょうか。公園、店舗のトイレがいつも清潔に保たれ、気持ち安らぐ街に変化すれば、観光客、小平市へ引越を検討する住民が増え住民税増加、活気ある街、クリーンな観光資源のイメージ定着などの恩恵が得られます。掃除をした方には、市内の商店街で使用できるポイントを付与することで、売上向上の相乗効果が期待できます。	一般社団法人こいだいら観光まちづくり協会が小平市観光まちづくり大使と小平のまちを歩きながらごみ拾いを行うイベントを実施した実績があります。今後も観光まちづくりと親和性の高い事業を掛け合わせ、相乗効果の高い事業を行ってまいります。なお、アプリ等については観光まちづくりのツールとして研究してまいります。	参考意見
4	市の予算を観光に使わず、医療・福祉・教育、次いで防災を充実させるべきです。能登半島の地震災害を見ていて、小平市の防災を充実させるべきだと思いました。	本プランは、今後の人口減少を見据えて、地域活性化や交流人口等の増加を目的に策定しております。	反映しない
5	国交省の「観光立国推進基本計画」や都の「PRIME 観光都市・東京」が策定されています。小平市でもインバウンドへの対処として、P37「施策1協働等による観光まちづくりの振興」に「外国からの訪問者やビジネス関連への配慮」のプランへの追記、修正等ご検討ください。	協働等による観光まちづくりの振興により、地域資源を磨き上げ、来訪者の受け入れ体制を強化することで、来訪者の満足度向上を目指します。	参考意見

番号	ご意見の概要	ご意見に対する考え方	対応
6	令和6年元旦に発生した能登半島地震のことから、地震、台風、犯罪等への対処として、観光客、スタッフの安全確保とセキュリティ措置が必要です。P37「施策1協働等による観光まちづくりの振興」及びP47「施策7関連分野・組織との連携」に「安全とセキュリティへの配慮」のプランへの追記、修正等ご検討ください。	小平市地域防災計画等との整合性を図りながら、観光まちづくりを進めていきます。	反映しない
7	P30「(1) まちの魅力・強み ○平らな地形」として、「高齢者や障がいがある方等、誰にとっても生活しやすい環境」と記載されていることから、積極的に障害者、高齢者にも快適に観光できるようP37「施策1協働等による観光まちづくりの振興」に「障害者等への配慮」のプランへの追記、修正等ご検討ください。	市民の皆さんが快適に生活でき、住んでいるまちに愛着や誇りを持ち、市外からの来訪者にも感動してもらえ、「小平が好き」という人が増えるような魅力ある観光まちづくりを進めてまいります。	参考意見
8	P38「施策2情報発信の強化」及びP47「施策7関連分野・組織との連携」として、電波、アプリで情報発信できる「TOKYO854くるめらの活用」のプランへの追記、修正等ご検討ください。	メディア露出機会の拡大を図るため、関係団体や事業者と連携してまいります。	参考意見
9	観光来訪者、市民から24時間の問い合わせ対応ができるAIによる自動会話プログラムの活用に加え「小平市DX推進」にも反映できるP38「施策2情報発信の強化」に「チャットボットの利用」のプランへの追記、修正等ご検討ください。	受け手が確実に情報をキャッチできるよう、発信情報に適した媒体を使用していきます。	参考意見
10	P41「施策3観光資源の活用の推進、回遊性の向上」として、地域宣伝隊に加え、ご当地アイドルとして子供中心で構成する「プチ小平市応援隊（仮称）」または、動画用生成AIで作成したふるべー、コダレンジャーがイベント、フェスティバルなどを盛り上げる施策をプランへ追記、修正等ご検討ください。	愛着をもってもらうための取組や魅力発信を推進してまいります。	参考意見
11	SWOT分析やSTP分析などの方法により、小平市の観光まちづくり振興プランに対する強みや特徴、弱み、機会、脅威を分析及び評価してポテンシャルや改善を明らかにすることが効果的と考えます。	素案の作成には、検討委員会において、本市を取り巻く現況やマーケティング調査結果や前回プランの振り返り等を踏まえて、本市の観光まちづくりに関わる現状を整理しました。ご指摘の分析や評価の方法については、参考にさせていただきます。	参考意見